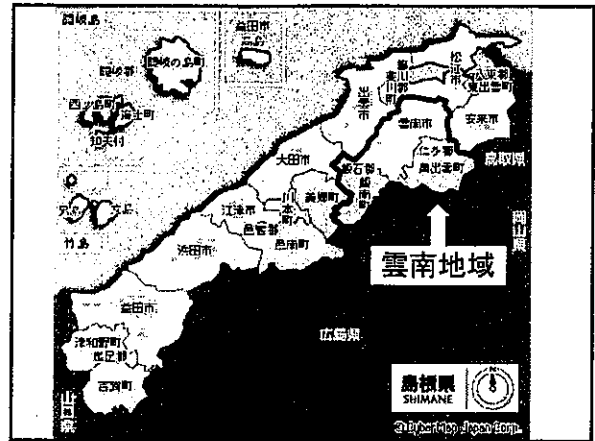
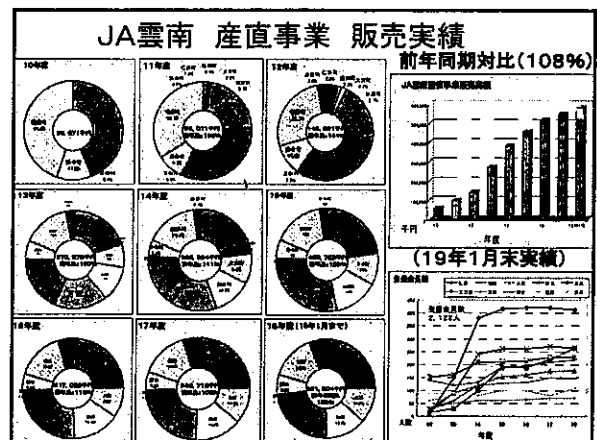


(1) 奥出雲産直振興推進協議会

産直事業  
～つなげよう産直、ひろげよう奥出雲～  
**奥出雲**  
(地産都商)  
奥出雲産直振興推進協議会



奥出雲地域の拠点直売施設



食農教育の推進

農業を通して食の大切さを生産者が直接、子どもたちに伝える活動

地域の病院へ食材の提供を行い、地産地消の場を広げる

地元食材の有効利用

地元食材の利用

直売所に出荷のあった農産物や契約栽培による農産物を極力利用し、『地産地消』に地域ぐるみで取り組んでいる。



(1) 奥出雲産直振興推進協議会



産直相談員『アグリキャップ』の講習会

4人のアグリキャップがそれぞれの分野ごとに栽培方法、加工品製造技術をほ場での体験を交えて講習し、参加者に伝える。

集荷体制の確立

産直商品専用車(2t保冷車)

広域産直施設(モリモリ奥出雲、たんびにきて家)への商品集荷配送業務を、生産者の増加に伴う出荷量の増加等を契機に松江市内の経配送業者から三刀屋町の(有)炭谷運送に変更し、平成14年5月1日(水)から運行した。

集荷体制の確立

出荷商品の荷づくり

- 生産者が古ダンボールを利用し、『出荷先シール』を貼り、行き先を自分で選定する。
- 阪急オアシスフェアでは、専用コンテナを使用し、資源の有効活用を図る。

集荷コース

JA 産直

コース	出発	到着	出発	到着	出発	到着	出発	到着	出発	到着	出発	到着
A	08:00	09:00	09:30	10:30	11:00	12:00	12:30	13:30	14:00	15:00	15:30	16:30
B	08:00	09:00	09:30	10:30	11:00	12:00	12:30	13:30	14:00	15:00	15:30	16:30
C	08:00	09:00	09:30	10:30	11:00	12:00	12:30	13:30	14:00	15:00	15:30	16:30
D	08:00	09:00	09:30	10:30	11:00	12:00	12:30	13:30	14:00	15:00	15:30	16:30

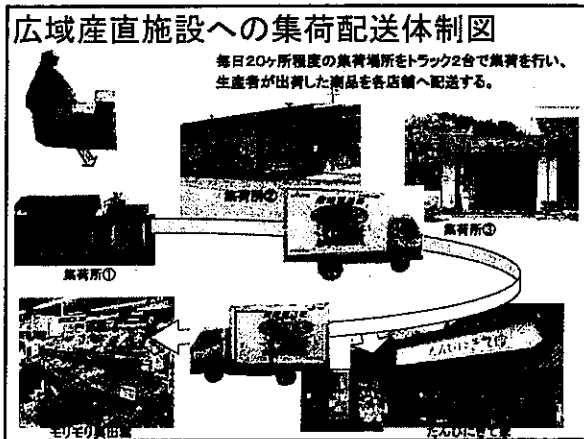
産直商品集出荷場

集荷場所は生産者の希望で設置し、  
時間割に合わせて運送業者が集荷に回る

JAの共販用の集荷施設

地域の共同作業場

(1) 奥出雲産直振興推進協議会



### 地産地消の取り組み

イベント時には、平日・休日問わず、JAの担当者が集荷を行い、商品チェックを併せて行い、生産者と店頭での販売を行い、消費者ニーズを調査する。

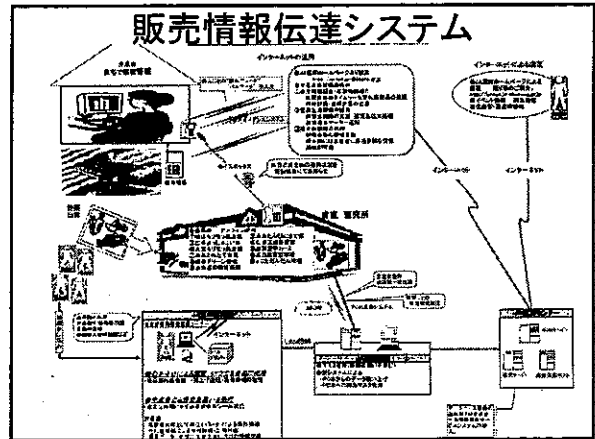
年1回、雲南地域の農業・商工関係が集い、『奥出雲まるごとフェア』を開催。

### 地産都商の取り組み

関西 阪急オアシスでの定期的なフェアの開催

平成13年度から、関西方面への販路拡大を目的に、県大阪事務所との連携により、『しまねフェア』を開催。  
(産直野菜はH15年度から実施)

平成17年度からは、鳥取県JAやすぎとのコラボレートにより、多店舗展開を実施。



### 販売情報 音声応答ガイダンスシステム

JA 産直販売情報取得

『CTIシステム』売上情報取得の仕組みについて

【システム概要】  
生産者（出荷者）が自ら、複数の販売所に出荷をした販売状況が2時間隔（0, 12, 14, 16, 18時）に更新されたものが電話およびFAXで発信されます。その情報をもとに出荷先の売れ筋状況の把握、数日の出荷物・出荷先の適定が容易となり、更なる販売の拡大が可能となります。

① 産直販売所の売上情報取得の仕組み 生産者（出荷者）が自ら、複数の販売所に出荷をした販売状況が2時間隔（0, 12, 14, 16, 18時）に更新されたものが電話およびFAXで発信されます。その情報をもとに出荷先の売れ筋状況の把握、数日の出荷物・出荷先の適定が容易となり、更なる販売の拡大が可能となります。	② 産直販売所の売上情報取得の仕組み 生産者（出荷者）が自ら、複数の販売所に出荷をした販売状況が2時間隔（0, 12, 14, 16, 18時）に更新されたものが電話およびFAXで発信されます。その情報をもとに出荷先の売れ筋状況の把握、数日の出荷物・出荷先の適定が容易となり、更なる販売の拡大が可能となります。	③ イベント（阪急オアシス等）の売上 品目名と単位ごとの販売金額 例) 葉巻モ子柿の 販売額 1200円 りんご 1500円 りんご 4500円 りんご 1500円 りんご 1500円 りんご 1500円	④ 各店舗の稼働率 計の販売状況 店名、品名と単位ごとの販売金額 例) 葉巻モ子柿の 販売額 1200円 りんご 1500円 りんご 4500円 りんご 1500円 りんご 1500円	⑤ JAからのお知らせ案内 FAXで送付された「おまかせ」の状況！ イベント日記 調査会通知 等 FAX番号: 0854-22-1111 FAX時間: 11時～18時
--	--	---	---	--

音声での情報取得  
（電話で聞いて取得する方法）  
大塚産直センターより情報取得

FAXでの情報取得  
（記録紙で取得する方法）  
11時～18時  
0854-22-1111

※記載内容はオアシスに準じております。（販売所・産直センター・出荷・申込書参照） JA 産直

### イベント販売情報の提供


産直販売情報

イベント日記

阪急オアシスでのフェアの状況を売上、売れ筋、売れにくいもの、商品づくりの注意点などについて“手書き”で生産者へ通知し、状況を知ると共に、来年の作付けの参考にする。


(1)奥出雲産直振興推進協議会

### 奥出雲産直振興大会



第1回 岡山県 豊羽山ホテル  
 第2回 玉造温泉 ホテル玉造  
 第3回 兵庫県 夢前温泉  
 第4回 玉造温泉 松の湯  
 第5回 玉造温泉 ホテル玉造  
 第6回 玉造温泉 ホテル玉造  
 第7回 山口県 湯本温泉

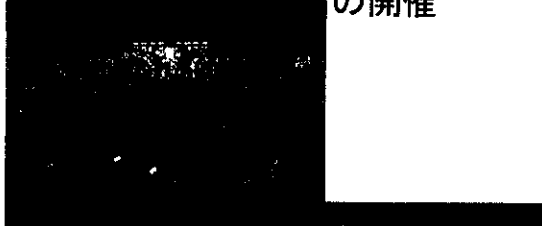
H16年度  
 野菜づくり、加工品づくりの  
 『お勉強ドリル』をテスト形  
 式で行い、意識統一を図る。



大阪事務所賞 農協センター賞 組合長賞 産直協議会賞 農協協賛賞


雲南農産協同組合 組合長賞：出荷数量・金額が優れ、商品づくりに創意工夫を行った生産者  
 県木次農協センター 所長賞：環境に優しい農産や農産加工品等、地域一体で産直活動を行う生産者  
 雲南農産振興協議会 会長賞：地域の資源を有効活用し、地域振興を産直活動につなげた生産者  
 奥出雲産直振興協議会 会長賞：こだわりのある商品づくりを行い、他の模範となる生産者  
 県大阪事務所 所長賞(特別賞)：関西方面での販促活動において、特に優れた生産者(団体)

### 消費者交流会の開催



島根県都 松江市の消費者を募り、奥出雲でキノコや花の収穫、そば打ち、意見交換会を行い、生産者と消費者の交流会を行った。

### 消費者交流会の開催



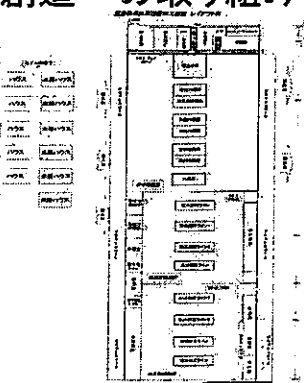



### 食を考えるシンポジウム



生産者・消費者・行政・JAによるディスカッション  
 農協局長による講演  
 エコファーマーによるPR、展示販売  
 木次学校給食センターによる給食試食会

### 創造への取り組み



**JA・市町・県・民間の連携によるマネージメント**

- ・雲南地域の標高差を活かした『リレー式』の農産物出荷により農家所得の向上。
- ・寒暖差の気候による『うまみ』のある農産物生産。
- ・利用者・消費者ニーズに合わせた調整・製造・出荷の実施。
- ・『D-1』での出荷を心がけ、鮮度保持を図る。

↓

**農家所得の向上**  
 消費者への提案型販売システムの構築